

同窓会・同期会

卒寿迎え元気23人が祝う会

60期

60期は静岡大火の年に入... 太平洋戦争開戦、校長の管理外で陸軍配属...



60期生の卒寿を祝う集まりに元気者23人が顔をそろえた

高等学校、大学予科、高等専門学校の門をくぐることに延期となり、合格校の学...

70期

在学中の写真映写



70期同期会で乾杯の音頭をとる小嶋国彦氏と武田芳子氏

に開催を案内したが、三分回も開催するか、の意見を求めたところ、今回の祝...

卒業50年の集い 全国から103人 母校で記念撮影

84期



第1部参加者が母校の百周年記念碑を囲んで写真に収まった

武田芳子さん、長野の上田... 真に往時を偲びました。

話題はやはり甲子園

志村校長など 母校から来賓多数

梅雨の晴れ間の七月一日、平成二九年度関西支部を頂きました。柴田尚関西支部会長(81期)から年度報告、平成二八年度会計報告があり、承認されました。また新役員として鈴木裕二幹事長(94期)、久住田好則(110期)両教諭、中部支部から加藤政幸会長(91期)、野球部後援会から阿部裕之会長(88期)、河村卓利事務局長(96期)が得ました。桑原達朗元東大ラグビー部監督(72期)の乾杯で宴

五月二〇日、84期は卒業五〇年の集いを開催した。第一部、母校の同窓会館には七〇余名が集合。本多秀一郎君の司会で元静岡高野球部監督の船川誠君が講演。余命三か月といわれたがんと闘い一五年。前向きに生きようと、中高生の野球を指導。子供たちと飛び回っているのが一番の喜び。二時限目は智子夫人と出席の授業。「英語のジョークを楽しむ会」幹事とのこと、配布された二の英語館前の百周年記念碑を囲んで平尾正志君の記念撮影、駿府城公園経由でグラウンドホテル中島屋へ。第二部では北海道、広島からの参加を含め男子八一名、女子二名の一〇三名がそろった。司会は森本直生君と豊田真梨子さん。

住まいづくり



株式会社 ナチュラルスタイル

静岡県葵区東草深町16番1号

TEL 054-248-2780 FAX 054-248-2790

http://www.ns-ie.com

取締役会長 安池 康之 (76期)

渡辺 俊之 (96期)

ソフトウェア開発の エクセレントカンパニー

ISO9001:2008年版認証取得 ISO27001:2005年版認証取得



代表取締役 鈴木 佐太郎 (81期)

420-0911 静岡県葵区瀬名1-18-33

TEL 054-264-1122 FAX 054-264-7771

東京・沼津・長野 http://www.unitec.jp

【経済産業省】システム企業監査台帳登録 ISO9001認証企業 ISO27001認証企業

大盛況220人 楽しく賑やか



関東同窓会

七夕(七月七日)の夜、静岡・静岡同窓会会場の二〇一七年総会・懇親会が東京・日比谷の日本プレスセンターで開催されました。母校から志村剛和校長、中村元彦副校長、本部同窓会から興津哲雄副会長、加藤政幸中部支部長を迎え、67期から127期までの同窓生約二二〇名が集い、昨年に続き、大入袋が配布されそうなる賑やかで楽しい会となりました。

音楽・映像・劇…多彩な企画

七夕(七月七日)の夜、静岡・静岡同窓会会場の二〇一七年総会・懇親会が東京・日比谷の日本プレスセンターで開催されました。母校から志村剛和校長、中村元彦副校長、本部同窓会から興津哲雄副会長、加藤政幸中部支部長を迎え、67期から127期までの同窓生約二二〇名が集い、昨年に続き、大入袋が配布されそうなる賑やかで楽しい会となりました。

「同窓会への女性参加」で頂いた方には静岡銘菓「8期チューバ竹田仁氏」といしました。講演は、「乳がん」の字を進呈)でも、回答う、期も居住地も超越し、総会開幕前にも、山本均筋三〇年「静岡市駿河区曲者八五名(二八名が女性) たメンバー一五名による、君(95期)らによる美しい金で活躍中の岡本外科クリの内、女性七割から「セル」[野球部応援ミュージカル静岡風景スライドの上映ニック院長、岡本恭和氏フチェックの方法を学べ「真夏の岳南」で冒頭からもあり、本年度は正に「音大盛りに上がり。続いて同窓会館に眠る秘蔵写真スライドと共に菊入弘行君(95色濃い関東の集いとなりました。

実は、副校長、講演者応援指導、静岡風景写真の提供、同窓会館秘蔵写真の収集など、事前準備や当日応援に駆けつけてくれた静岡在住の95期の仲間が「一五名もいました。昨年の静岡総会に続き、「関東と静岡」とがしっかりと繋がっています。

静高73会に合わせた同期有志による作品展「静高ナベカメラ(静岡市葵区呉服町)で開催されました。今年で九回目を迎え、参加したのは大石安任(写真)、大村栄一(写真)、大村春樹(絵画)、木村良平(写真)、寺坂庄二(書)、細谷泰茲(彫刻)、牧田修典(絵画)、山本浩三(プロダクト)の八人でした。

テーマは女性の参加

「同窓会への女性参加」で頂いた方には静岡銘菓「8期チューバ竹田仁氏」といしました。講演は、「乳がん」の字を進呈)でも、回答う、期も居住地も超越し、総会開幕前にも、山本均筋三〇年「静岡市駿河区曲者八五名(二八名が女性) たメンバー一五名による、君(95期)らによる美しい金で活躍中の岡本外科クリの内、女性七割から「セル」[野球部応援ミュージカル静岡風景スライドの上映ニック院長、岡本恭和氏フチェックの方法を学べ「真夏の岳南」で冒頭からもあり、本年度は正に「音大盛りに上がり。続いて同窓会館に眠る秘蔵写真スライドと共に菊入弘行君(95色濃い関東の集いとなりました。

実は、副校長、講演者応援指導、静岡風景写真の提供、同窓会館秘蔵写真の収集など、事前準備や当日応援に駆けつけてくれた静岡在住の95期の仲間が「一五名もいました。昨年の静岡総会に続き、「関東と静岡」とがしっかりと繋がっています。

静高73会に合わせた同期有志による作品展「静高ナベカメラ(静岡市葵区呉服町)で開催されました。今年で九回目を迎え、参加したのは大石安任(写真)、大村栄一(写真)、大村春樹(絵画)、木村良平(写真)、寺坂庄二(書)、細谷泰茲(彫刻)、牧田修典(絵画)、山本浩三(プロダクト)の八人でした。

七夕の集いに12人

近況話して4時間超

関東在住の64・65期は七月七日を定例会日とし、必ずしも七日ということではなく、それに近い都合の良い日に集まっている。

今年、七月八日正午から、東京・南品川の旧東海道沿いにある野澤正憲君の会社ビル三階の会議室が会場となり、一二名が集まった。

かつては進行の佐野旭君から「孫の話と健康の話はしない」と制限がかかったが、人数も少なく、会場も時間的なゆとりがあり、自

64・65期関東



由な近況報告となった。永田進一君はこの日が八七歳の誕生日で、あらためて乾杯。十万円補聴器の具合が悪く悩んでいた長高健君は、「その半額にしたらよく聞こえる」と会話を楽しんでいた。歩くのが趣味の杉本哲君は、恩師や友人のお墓を探してはお参りしているということだった。

栗田行雄画伯は、長年続けてきた二科会への出品を今年からやめたとのこと。千葉県に移り住んで豪邸とビニールハウスのある広い庭で野菜を作りながら畑仕事を楽しんでいるのが村

上代二君。鎌倉の稲門会の仲間と史跡巡りをしていてのこと、近々に

もまた渡伯したいと計画を練っている様子。

恒例講演「くすり」

出席は26人

73期

今年も73期同窓会(静岡高73会)を恒例によつて七月三日、静岡グラントホテル



①例年よりやや寂しい会となった73期同窓会の出席者
②73会展会場に顔を揃えた出品者



静高73会に合わせた同期有志による作品展「静高ナベカメラ(静岡市葵区呉服町)で開催されました。今年で九回目を迎え、参加したのは大石安任(写真)、大村栄一(写真)、大村春樹(絵画)、木村良平(写真)、寺坂庄二(書)、細谷泰茲(彫刻)、牧田修典(絵画)、山本浩三(プロダクト)の八人でした。

静高73会に合わせた同期有志による作品展「静高ナベカメラ(静岡市葵区呉服町)で開催されました。今年で九回目を迎え、参加したのは大石安任(写真)、大村栄一(写真)、大村春樹(絵画)、木村良平(写真)、寺坂庄二(書)、細谷泰茲(彫刻)、牧田修典(絵画)、山本浩三(プロダクト)の八人でした。

後援会に関する事等、お気軽にお問い合わせ下さい。最新情報は公式サイトをご覧ください。

静高野球部後援会
054-629-9311
info@yakyubu-koenkai.jp
www.yakyubu-koenkai.jp

頑張れ新チーム! 引き続き皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。



野球部後援会は引き続き、黒岩主将率いる新チームへの支援を行って参ります。今後とも皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。また、春の選抜出場など素晴らしい成績を残し引退した三年生諸君の更なる飛躍とご活躍を祈念しております。

後援会会員を募集しております。

正会員(二口 10,000円以上)
準会員(一口 5,000円)

※40歳未満の方、卒父母会(*)の方は、一口5,000円で正会員とさせていただきます。

(*)卒父母会は、野球部卒業生の父母の皆様で構成される会です。
※公式サイトに設置の「専用フォーム」よりお申し込み下さい。



正会員証
ピンバッジ

同窓会・同期会

大井川支部 総会と懇親会 世代を超えて交流

出席者減少 寂しさも少々

大井川支部総会と懇親会は七月八日、島田市の料亭「三布袋」で、母校から中村副校長、同窓会から新聞副会長、事務局から岩崎先生を迎えて開催しました。出席者は、63期から99期までの一八名に来賓を含め総勢二二名でした。総会は、天野支部副会長の司会で始まり、校歌の斉唱、二八年度の会計報告があり、塚本支部会長が挨拶をしました。来賓の方々からは、母校や同窓会の現状などの話がありました。出席会員は、一昨年在籍が二五名、昨年在籍が二二名と減



年代を忘れて楽しい時間を過ごした大井川支部総会の出席者

少、本年はさらに減って八名と少々寂しさを感じました。来年は、ぜひ多数の参加を期待しています。懇親会は、プロのギタリストを招き、クラシックから演歌まで長時間の演奏で

出席者全員が楽しい時間を過ごしました。会は時間の経過と共に熱を帯び、年代最後に来年の再会を誓

28回目、元気な姿

68期の六八会は昨年と同様の静中静高百周年に68期生を網羅した。最初に同期生を網羅した同期会は一九七三年で、五



今年で28回目となった68期の六八会には43人が元気な姿を見せた

68期

のか、毎年開くようになって、今年も二八回目になりました。今回、元気に顔を見せてくれたのは四三名。中には友人に押しもたつて車椅子での参加もありました。年々出席者が減るのは、仕方ないことですが寂しい限りです。突然、計報が舞い込み、また昨年までは元気だったのに、体調を崩して欠席の回答が増えてい

は最近の物故者への黙祷で始まり、今回の担当幹事、曾根令三君の挨拶、事務局報告へ。吉崎英輔君からは関東の現況報告があり、四月に開催した関東在住の同期会の模様の報告には熱が入りました。大阪から前泊で参加して

校歌斉唱、再会誓う

参加者は皆、意気軒高

76期

76期同期会を七月八日正午から、静岡市葵区のクールホールで開催しました。岡君の幹事代表挨拶、石川



意気軒高な65人が出席し、大いに旧交を温めた76期同期会

た。当日の出席者は、卒業生三七九人の内六五人(女性二人)。幹事クラスは31日R。土

君の今回の同期会の取り組みについての説明、故人紹介・黙祷と続き、最も遠隔地から参加した寺本君の音頭で乾杯、賑やかに開宴となりました。昨年、後期高齢者となり、わが身の健康管理も難しい年ごろを迎えましたが、参加した同級生は皆、ビックリするほど元気で意気軒高、大いに旧交を温めていました。

その間に、野球部OBの岡村君から、今年の野球部の戦力について愛校心あふれる話、各クラスの参加者紹介などで盛り上がりました。最後に応援団OBの安池・梶原君の指揮のもと、全員が肩を組み、校歌・道遥歌を元気に歌って、二年後の元気な再会を誓って、閉会となりました。長年にわたり私たちを見

同期が手筒花火 応援兼ねて参集

95期

静岡市の安倍奥・郷島では毎年八月一日、「郷島煙火大会」が行われます。親族十数名が、遠くは東京



筒を抱えて火の粉を浴びる菊地重仁氏

ここは95期の応援団長・菊地重仁君の地元です。「郷島煙火保存会」の彼が花火師として出るということで、95期のメンバーと親族十数名が、遠くは東京



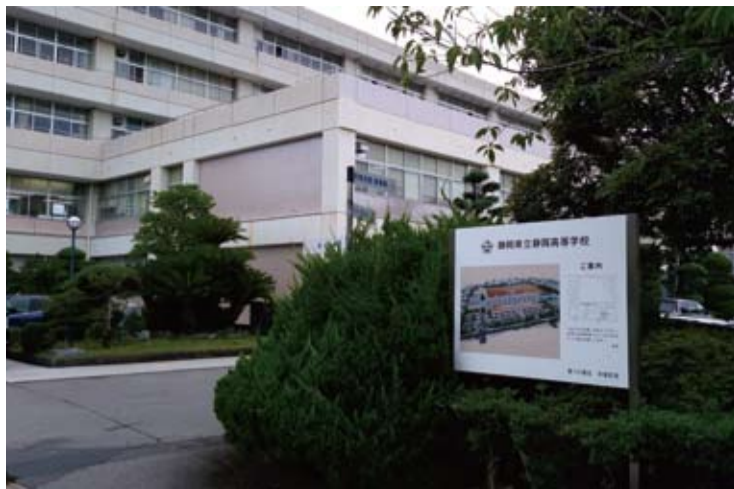
花火大会会場で盛り上がる95期のメンバーら

横濱から駆けつけました。昨年の総会で幹事を務めてから95期は結束を強め、何かが集まるようになりまし

た。この日も飲み物や料理を持ち寄り、花火が始まる前から大盛り上がり。この花火は、正式には「津島神社奉納煙火大会」といい、文政七年(一八二四)の厄除けの折袴が発祥で、約一九〇年もの歴史があります。スターマインなどの打ち上げ花火五〇発の後、いよいよメインの手筒花火。菊地君が火柱を上げた筒を抱えて火の粉を浴び、最後に「ズドン」という地響きのような爆音は迫力満点。怖くないのかしらと案外レボレしました。来年はもっと大勢の同期で見に来たいね、と約束しました。菊地君、来年もカッコいい姿、見せて下さい。(95期 池田幸江)

Advertisement for Koito headlights with text: 安全を光に託して 人とクルマの安全は私たちの願いです。株式会社小糸製作所

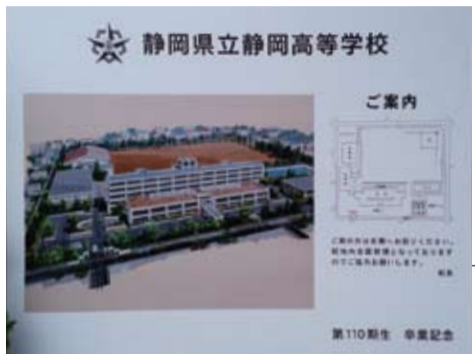
110期 卒業記念の校内案内板を新装



新装なった校内案内図の看板

同期が連携 寄付募る

110期生はこのほど、寄付を募り、正門前にあった卒業記念品の校内案内図を修繕しました。平成六年の卒業から二〇年以上の月日が...



これまでも看板を直したいという声は挙がっていましたが、今回実現に至ったのは、現在静高で教鞭を執っている久保田好則君が中心となり...

野球部3年生部員

向日葵の種、後輩が「継投」、勝利に連動、校庭で開花



野球部3年生が育てた向日葵が試合に合わせるかのように見事に咲いた

今はもうすっかり枯れてしまったが、百周年記念碑横の花壇に今年も向日葵が見事に咲いた。野球部の三

年生が大切に育ててきたものだ。七月に入って蕾を付け、野球選手権大会静岡大会が始まり2回戦3回戦と勝ち

進んだ時、大輪の花が二輪咲いた。4回戦、準々決勝と勝ち進んだ翌日の月曜日にはさらに二輪咲いた。四試合勝ち四輪咲いたのは偶

然だけれど、準決勝ではまた大輪の花を咲かすに違いない、と咲きそうな蕾を確信し、勝手に勝ちと決め込んだ。

対藤枝明誠戦で残念ながら負け、何故かこの準決勝当日の朝から次々に花が咲き、ささやかな花畑になった。もしかすると、試合には負けたが、この時から「何か」が咲き出したのかもしれない。

この向日葵は今年卒業した野球部の三年生が家庭科の選択授業で育てて、今年の三年生が引き継いだものだ。今年も昨年以上に沢山の種が収穫できた。来年再来年この向日葵を引き継ぐか否かは分からない。

だが、炎天下だろうが、台風が来ようが一度は茎が折れてしまったもので枯れずに花を咲かせた向日葵を眺めていると、黙々と練習に励む選手の姿とどぶつた大輪の花にも力ももたらした夏だった。



全国定時制通信制陸上男子砲丸投げ 足立(1年)自己ベストで9位

八月一日から三日の三日間、東京・駒沢オリンピック公園陸上競技場で第五回全国高校定時制通信制陸上競技大会が開催され、本校定時制一年生の足立侑汰君が男子砲丸投げの種目に出場した。

足立君は静岡大会で、10kgを投げ優勝しての出場である。大会第二日(八月二日)に登場し、初出場とは思えない堂々とした

興基金に寄付しました。自分たちがやりたいことや、今年も我々の思いが在校生やこれからの静高生、静高を訪れるみなさんに届けたいが、ご協力いただいたすべての皆さまと、受け入れ

新チーム 野球部 夏の大会で苦杯をなめた静岡高野球部は、長打力を増した打線を武器に新チームが好スタートを切った。

枝明誠に6-14と思われ大敗を喫し、春夏甲子園出場

Advertisement for 'Shizuoka Oden Guts' restaurant, featuring a map and contact information.

Advertisement for 'Roshinban' tax and accounting services, including a map of the office location.

サッカー部OB会



静中・静高サッカー部は三年後に創部一〇〇周年を迎えます。

OB会は大橋明夫前会長(82期)から石田進一(85期)にバトンが渡されたのが昨年四月。その石田会長のもと、光木互(92期・企画担当)、佐野賢輔(94期・広報担当)、豊田博好(98期・総務担当)の三人が副会長となり、新体制がスタート。サッカーの素晴らしさ、オープンマインドの精神を体現すべく、新体制として早速さまざまな新たな試みを開始しました。

その一つとして、OB会総会の開催をこれまでの四月から、一月二日の「初蹴り」写真と同時開催に変更することにしました。就職活動予定の大学生OB

創部100年へ新企画次々

これによって、各地で活躍するOBたちが集まりやすくし、より多くの参加と交流が可能になると期待しています。来年の正月がその最初の年となります。

また、OB同士の情報共有を図る目的でFacebookを開発し、各期のキャプテンとの連絡用にも役立っています。今後ホームページも順次開設してゆく予定。ウェブ上の交流だけでなく、今年の「初蹴り」では現役生と現役大学生OBが互いに顔を合わせながら、勉強や進路上の悩みを相談する企画を実施。現役生や保護者から、先輩たちの生の声が聞けてとても良かったと、予想以上の好評を得ることができました。次は就職活動予定の大学生OB

バレー部誕生70周年OB、恩師ら祝賀会



バレー部創部70周年記念祝賀会に集まったOB・OG

バレー部は戦前に同好会が設立されたが、戦争によってしばらく中断し、正式の部活動は64期の故桜井一男先輩(元静中静高同窓会会長)たちによって、昭和二二年に発足した。

平成二九年にバレー部は創部七〇周年を迎え八月二〇日、静岡市葵区のホテルで祝賀会を開催した。志村校長、吉本秀樹先生を始め、恩師の先生方、鈴木與平同窓会会長(バレー部OB)を来賓として迎え、総勢九七人が集結した。最上級生は66期の濫谷文蔵先輩で、一番若い期は今春卒業の133期の諸君だった。

会が始まり卒業生が10期ごとに壇上に立って当時の話をしますが、先輩方は話が長い。司会は97期の前田弘賀が務めたが、取捨がつかなくなった。「司会が下手だぞ」とヤジが飛ばす。何とか100期くらいまでは壇上に立てたが、その後は省略した。

バレー部の輝かしい時代は、何と言っても望月正先生が顧問の時代で、昭和四三年に85期が春の静岡県大会優勝、四六年に88期が全国春高バレーに出場した。この時代以後、約五〇年間全国大会出場はない。しかし、現役の顧問、市川先生、武村先生の熱意ある指導で必ずや近いうちにバレー部の全国大会出場がかなうことを待ち望んでいる。

中締めは101期漆畑裕樹のメールで校歌斉唱、祝賀会は大いに盛り上がり五年後の再会を約束した。

ただし、今後の課題が残った。この七〇年間にバレー部に籍を置いたものは八五〇人を超えるが、今回の出席は99期以上が六〇人、総数からみる出席率は99期以上が二一%、100期以下は五%となっている。

若い人たちからは敷居が高いという声もある。若いOB・OGにどう繋いでいくかという課題である。今回は通信手段の改革に取り組んでみた。QRコードを作成し人から人へスマホで伝えることを試みたが、返信があつたのは一割程度だ。これから如何に進めていくか、88期渡辺喜一會長のもと、先輩たちは応援として後輩の諸君を支えていくつもりだ。

さて取り敢えずは、次の東京オリンピックでバレーボールを観戦しようではないか。(86期 竹内礼子)

静岡高校128期 (平成24年3月卒業)

「卒業6年目の会」

日時:平成30年1月2日(火) 14:00~

場所:ホテル センチュリー静岡
静岡市駿河区南町18-1
(Tel)054-284-0111

会費:5,000円

お誘い合わせの上、是非ご出席ください。

美術同好会有志らの演奏に合わせて参加者が歌ったコンサート



15人が約60点を出品した美術同好会のアートクラブ展



美術同好会、多彩な活動



甲州路の美術館巡りの参加者。山梨県立美術館で記念撮影

有志が楽器コンサート

静高美術同好会は六月三日、母校での印高館展開催を記念し、印高館一階ロビーで会員有志(大石安任、望月英明、山本浩三)とそ

六月三日から七日まで、母校の印高館で第一回同好会母体の印高館展を開催した。

有志が楽器コンサート

静高美術同好会は六月三日、母校での印高館展開催を記念し、印高館一階ロビーで会員有志(大石安任、望月英明、山本浩三)とそ

高アートクラブ展が開催されました。今回も絵画、版画、書、工芸、写真など五人が約六〇点を出品しました。それぞれ若さと感性を磨く努力を続けています。

また、今回は現役の生徒たちの絵画も十数点展示され、合同作品展となりました。

来年も同じ時期に印高祭に協賛して、美術同好会の活動を続けていきます。

山梨の2館美術館巡り

静高美術同好会は四月五日、バスを借り切り甲州路の美術館巡りを楽しみました。

参加者の総勢は四〇人。山梨県立美術館のバロック展、韮崎大村美術館の二館で名作をじっくりと鑑賞しました。

さらに諏訪湖畔にある望月積さん(静高OB、静高美術同好会会友)の遊具公園、下諏訪宿の本陣岩波家などを回り、新たな関心をかき立てられる旅行でした。

会員たちが新作を発表する予定です。ぜひご覧ください。(73期 大石安任)

バスケット新年初試合・新年会のご案内

例年通り1月2日、母校体育館で新年初試合・新年会を行います。OB・OGの皆さん、振るってご参加ください。バスケットボール部OB・OG会

平成30年1月2日(火)

12時~OB・OG対抗試合、13時30分~現役vsOB・OG戦、15時~現役激励会

17時~新年会 ※詳細はHPとOB・OG会報(12月中旬発行)にてご案内します。

◆Facebookグループを開きました◆

FacebookにOB・OG会グループを開きました。Facebookご利用中のOB・OGの皆さん、ぜひグループにご参加ください。参加には既に参加しているメンバー(現在113名)からの招待が必要です。詳しくは下記事務局までメールでご連絡ください。

※グループメンバーだけが閲覧、書き込みができる設定で、メンバー以外は非公開のグループです。

HP:がんばれ!静岡高校バスケットボール部 <http://shizukobbc.wordpress.com/>

OB・OG会報が届いてない方は、お名前・卒業期・ご住所を下記までご連絡ください。
shizukobbcobog@gmail.com FAX:054-253-1743 事務局 沼田(102期)

年2回、洗心の精神を再確認



OBと現役部員の合同暑中稽古会に参加したメンバー

現役と暑中稽古で汗流す 剣道部OBGG会

総会、懇親会開催 OB、顧問が交流

剣道部OBGG会（洗心）と現役剣道部員との合同暑中稽古会が今年も八月六日午前10時から、OB七名と部員七名および顧問が参加して剣道場で開催されました。大学のオープンキャンパスの開催日と重なった部員もいて、全体の参加人数は少なめでしたが、三〇度を超える暑さの中、先輩と後輩が約一時間、竹刀を交え汗を流しました。合同稽古会は年に二回、夏の総会と新年会の当日に行われます。厳しい暑さ、寒さではありませんが、先輩の「洗心会の精神」のもとに集います。その精神とは「勝負のみにとらわれない心、迷い心をきれいに洗った正しい心で堂々と稽古をし、剣道を通じた人格をつくること」であり、剣道場に掛けられて代々受け継がれています。稽古会は見学も大歓迎です。今は竹刀を握っていない方も、母校道場に足を運んでいただければ、元気の

をもらえるのではないですよ。岡村会長（85期）から道場入口に「剣道部」の看板を掲げる旨の提案があり、承認されました。懇親会に移ると最近の剣道部の活躍が紹介された。四月から顧問に加わった。

た甲賀大輔先生（社会科・五段）の紹介と挨拶がありました。約二時間、先輩後輩の懇親の輪はさらに広がって、合同稽古会に始まった夏の一日は終了しました。（89期 三浦俊二）

現役部員増え全面支援

好成績 昇段も 合同稽古に活気

柔道部会 OB

柔道部はここ数年の間、新入部員が一名またはゼロという状態が続いていて、部の存続が危ぶまれることが何度もありました。昨年は五名の新入部員を迎えることができました。OBたちも加わり、柔道初心者四名に「礼」の作法や「受身」などの指導をするなど、久しぶりに賑やかな

指導が為されたこともあって昨年より新入部員一名が二年生になって六月の月次試合に四戦全勝し、七月の昇段審査にも好成績で合格し、待望の黒帯を締めることが許されました。八月には藤枝市柔道祭で本校柔道部主将が一般高校有段者の部（六五級）で優勝したことを新聞記事で知りました。小さな記事ではありますが、優勝の文字を見つけて、驚くやら大喜びをしました。そんな生徒たちの夏休み

の猛暑の中の稽古を癒すべく、この夏には先生方の意見を伺い、省エネ型の冷蔵庫を道場へ寄贈、設置しました。また、西瓜や飲み物の差し入れをして猛暑の練習をねぎらいました。合同稽古の日は、まずはスポーツクラブ柔道教室から美和中学の生徒と指導者が静岡西高の柔道部員たちが参集し、静高道場が活気を帯びました。OBも参加して気合いの入った有意義な稽古が行われました。同日、合同稽古終了後、柔道部に在籍中に主将を務めた前島秀章氏（74期）の木彫の大作が展示されている。柔道部員が制作したとあって、部員の昇段と優勝を祝う昼食会を開催して激励の一端としました。なお、本年度OB会総会が六月に静岡市葵区伝馬町のホテル竜宮で和やかに開催されたことを付記しておきます。（75期 稲葉辰馬）

静高テニス部は、四月から母校へ赴任した西澤安彦先生（100期）を男子顧問に迎えた。OB・OG会の印高テニスクラブは、顧問の指導方針を受け止め、さらなる支援体制を固め、毎年恒例の七月第三日曜日の一五日に定例会を開催した。

テニス部OB・OG会

現役に充実の技術指導

激励昼食会も 夜は旧交深める



楽しく歓談したテニス部OB会の懇親会の出席者

輩からはストローク、ボレーそれぞれに熱心に行われ、&リターンのポイントを。午後にはマッチもを行い、突いたアトバイスが部員頭を使った試合運びの指導

当日は朝から夕方まで静高ドームで、関東から駆けつけた石井宏昌（107期）、小林正樹、本間久晴、静岡の大地肇（以上104期）、赤松剛、渡辺晃生（以上102期）、本多真（103期）、松林賢（105期）、安本敬介（107期）、清水貴文、長谷川雅也、畔柳直之（以上114期）、和田真（115期）、三鬼侑真（126期）、栗田英史（100期）、陰山正敏（80期）のOBらによる主に二年生部員を対象とした練習となった。先



合同稽古の後、参加者全員で撮影した記念写真

70期会報『ちよっくら通信』

購読 shizuko70.com 投稿 post@shizuko70.com



目黒を拠点に60年

日東不動産株式会社

東京都目黒区下目黒1-3-27 JR目黒駅から徒歩3分
TEL 03-3491-0171 FAX 03-3491-1255

会長 調子達郎 (70期)
一般社団法人不動産流通経営協会理事



読みたい本、見つかる Yoshimi-Books

<http://www.yoshimi-books.co.jp>

外 商 本 部 静岡市葵区七間町3番地 ☎054-252-0157(代)
 竜 南 店 静岡市葵区千代田4丁目3-10 ☎054-246-2653
 長 田 店 静岡市駿河区東新田2-16-22 ☎054-201-3321

